

## AYA世代のがん患者会活動・実態調査

思春期・若年成人世代（AYA世代）がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する  
 研究班・患者会の活動状況報告について

キャンサー・ソリューションズ株式会社  
 桜井なおみ  
 info@cansol.jp

## 調査概要

### 調査内容

#### 1. 調査目的

年間に約2万人存在し、がん全体の約2%を占めるAYA世代がん患者は（15～39歳）は数が少ない上、小児がんと成人がんが混在し罹患臓器もさまざまであるため、患者は多診療科に分散し、医療機関においても社会的にも孤立しやすい状況にあります。また、それぞれの患者の社会的な背景や就学・就労、恋愛・結婚、出産、育児などといったライフプランも多様であるため、患者のニーズに応じたいきめ細やかな支援ができる体制が必要です。

そうした支援の一助として同じ経験をした仲間が集う患者会は重要な存在ではありますが、その活動実態については明らかになっておりません。そこで、「思春期・若年成人世代（AYA世代）がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する研究班」では、小児がん経験者を含め、全国各地の現役のAYA世代（15歳～39歳）のがん体験者（注1※）を対象にした患者会活動の実態調査を行い、課題や今後も継続して支援するためにどのような取り組みが必要なのかを考えたいと思います。

地域で、【1】現役のAYA世代（現在の年齢が15歳～39歳）のがん患者さんを対象とした患者会活動を実施している、【2】妊孕性や生殖、恋愛や結婚、就学や就労など、AYA世代のがん患者さんが抱える特徴的な課題に対応した患者会活動を実施している団体があれば、その活動状況をお知らせください。回答に要する時間は10分程度です。ご協力をお願いいたします。

（注1）本調査では、患者会活動の実態把握を目的に「AYA世代がん患者」の定義を、【1】15歳から39歳で発症し、現在15歳から39歳のがん経験者、および、【2】小児がんを経験し、現在15歳から39歳のがん患者さんとしています。そのため、AYA世代で発症されたとしても、現在40歳以上の方（いわゆる元AYA世代がん患者さん）は、「支援対象者・参加者」として回答時のカウント対象には含めません。AYA世代の参加率や活動状況について回答される場合は、ご留意願います。

### 調査内容

#### 2. 調査対象

【1】小児がん経験者を含めた、現在、AYA世代（現在15歳から39歳）のがん患者さんに関わる患者会活動を実施している団体

【2】AYA世代（現在15歳から39歳）のがん患者さんが抱える特徴的な課題に対応した患者会活動を実施している団体

※法人格の有無は問いませんが、医療機関内のみでの活動（例：院内患者会や院内サロン）は除きます。

#### <留意事項>

以下の内容に該当する場合は、回答を除外する場合がありますのでご了承ください。

- ＊医療関連企業や医療機関に勤務され、それを主たる収入活動とされている方が主催する院内活動も除外させていただきます（いわゆる、院内の患者さんを対象とした患者支援活動のこと、これは別途、病院経由で調査を実施しておりますので、本調査では対象外とさせていただきます）。
- ＊営利目的、営利活動として患者さんやご家族を支援している団体や個人での支援活動は対象外とさせていただきます。
- ＊過去1年以内の活動実績がない団体。
- ＊科学的根拠に基づかない活動や、公序良俗に反する活動をしている団体。

#### 3. 調査時期

- ・2020年10月30日～11月30日（オープン調査）
- ・調査方法：SNSを用いた広報、並びに、一般社団法人 全国がん患者団体連合会のメンバーリスト、公益財団法人 がんの子どもを守る会による広報
- ・調査主体：キャンサー・ソリューションズ㈱

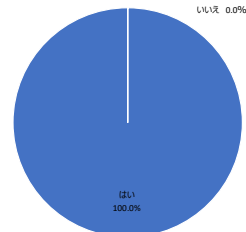
#### 4. 主な調査内容

- 診療状況の変化
- 情報の入手先
- 就労状況、時間、収入の変化

## 調査結果

### Q1:活動実績

【Q1】アンケートで回答していただく（団体は以下の条件を満たす、一年以内に活動実績がある場合になります。貴会は該当しますか？  
 ※法人格の有無は問いませんが、医療機関内のみでの活動（例：院内患者会や院内サロン）は対象外になります。  
 【1】小児がん経験者を含めた、現在、AYA世代（現在15歳から39歳）のがん患者さんに関わる患者会活動を実施している団体  
 【2】AYA世代（現在15歳から39歳）のがん患者さんが抱える特徴的な課題に対応した患者会活動を実施している団体  
 (n=20)

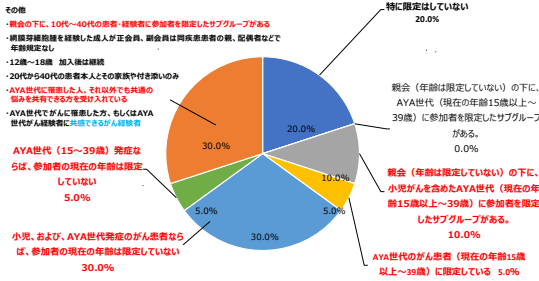


### Q2: 回答団体

団体名	団体ホームページ	活動開始年	法人格取得年	サブグループ活動開始年
NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会	—	2008	2009	2018
NPO法人市見と共に生きるホスピスケアの会	http://hospice-care.tumblr.com	1997	2002	2018
NPO法人がんノート	https://gannote.com/	2014	2016	—
一般社団法人CSAプロジェクト	www.workingsurvivors.org	2009	2011	—
RBCアサホートの会	http://rbpep.jimdofree.com/	2018	—	—
きやんていの会	—	2018	—	—
若年がん患者会ローズマリー	http://rosemary.jp.net/	2014	—	—
若年がん患者会から	—	2011	—	—
若年がんサバイバー＆ケア提供者の場 くまの園	https://kumanoma.jimdofree.com	2015	—	—
AYA GENERATION + group	https://aya-generation-plus-group.jimdofree.com/	2019	—	—
認定NPOの法人ハードリンクワークショップ	chhwp.com	2011	2015	2012
認定NPOの法人にこスマイル州	https://nicosuma.net	2009	2012	2012
ハードリンク共済	http://hartlink.net	2005	—	2005
小児がん経験者ネットワークシェイクハズ!	http://shakehands-ccn.net	2014	—	—
石川県が安心生活サポートハウス	saiseikaikanazawa.jp/hanauume	2003	—	2016
Be style	—	2018	—	—
個癌若年性がん患者会キャンサーコネクト	https://www.facebook.com/Cancer-Connect-2176308649305419	2018	—	—
Third place AKITA	Facebookのり	2019	—	—
高知AYA世代がん患者会Colom	https://h-aya.net/	2020	—	—
若年性がんサポートグループAYACan1	https://ayacan.org/	2019	—	—

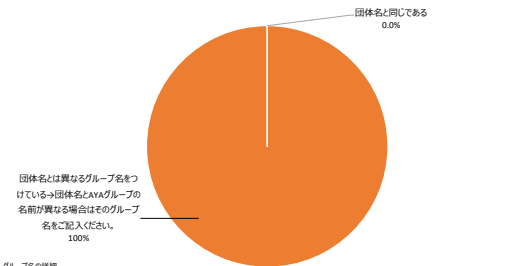
### Q3: 参加者の対象年齢の限定

[Q3] 貴会では、参加者の対象年齢を限定していますか? 以下の中から該当するものを選びください。(フナシテーターは元AYA世代でも構いません) (n=20)



### Q4: 団体名と異なるAYAグループ名

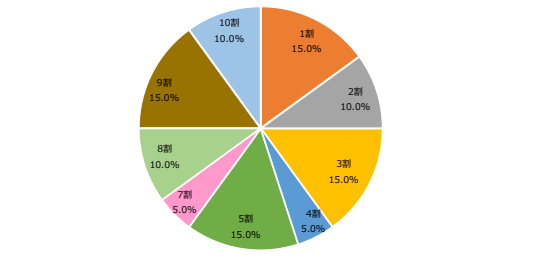
[Q4] Q3の質問で「AYAサブグループがある」と回答された方にお聞きします。AYAグループの名前が別の団体名と異なる場合は、グループの名前をご記入ください。(n=2)



グループ名の詳細  
北海道AYA世代がん患者会アヤタリ! はなすの青年部

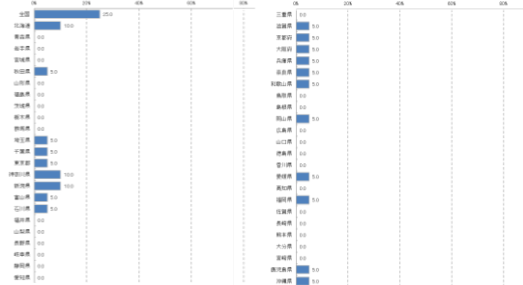
### Q5: 現役のAYA世代 (15～39歳) の参加割合

[Q5] 貴会が主催する活動への参加者の中、現役のAYA世代 (15～39歳) が患者さんの参加割合は何割程度ですか (元AYA世代が参加者を含みません)。2以下から該当する割合をお答えください。  
※親団体の下のサブグループとして活動されている団体は、親団体の中でAYA世代がん患者の割合をご記入ください。



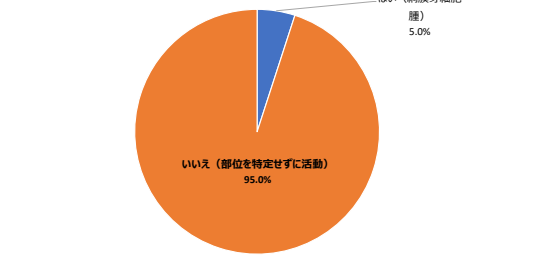
### Q6: 主な活動地域

[Q6] 貴会の主な活動地域はどこですか? 全国を対象とした活動の場合は「全国」を選択してください。(複数選択可) (n=20)



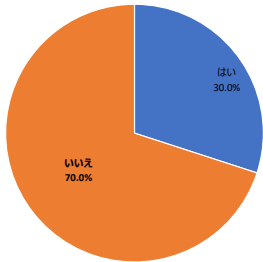
### Q7: 罹患部位を特定した活動の有無

[Q7] 貴会では罹患部位を特定した活動をしていますか? (例: 乳がん、胃がんなど)  
※AYAサブグループがある場合は、AYAサブグループについてお答えください。



### Q8: 会員制の採用

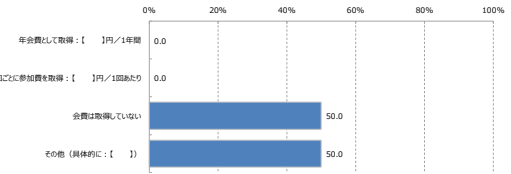
[Q8] 会員（登録）制を採用していますか？ (n=20)



会員制をとっている団体は少なくとも3割、7割が会員制をとっていない

### Q9: 会費・参加費の取得

[Q9] Q8で「はい」と回答された団体にお聞きします。会費や参加費は取得していますか？金額もあわせてお答えください。税金とシステムが異なる場合はA/Aサブグループの活動してお答えください。(複数選択可) (n=6)



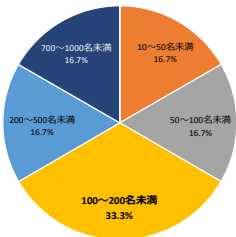
その他の詳細

※都は社、セミナーなどは参加費 (会場代、飲食費、資料代) を	年会費として取得：【 】円/1年間	N	%
1000円～2000円ほど	一回ごとに参加費を取得：【 】円/1回あたり	0	0.0
・共済掛金	会費は取得していない	3	50.0
・飲食店でやる時のみ飲食代を取収する	その他 (具体的に：【 】)	3	50.0
	全体	6	100.0

会員制をとっていない団体が多いため会費取得は少ない。お茶代など実費のみを取得。

### Q10: 登録会員数

Q8で「はい」と回答された方にお聞きします。貴会で登録している会員数はおおよそ何名ですか？ ※サブグループがある場合は、税金の会員数をご記入ください。 ※なお、同年度に登録期にしている団体は、延べ登録者数ではなく、1回あたりの平均参加者数をご記入ください。

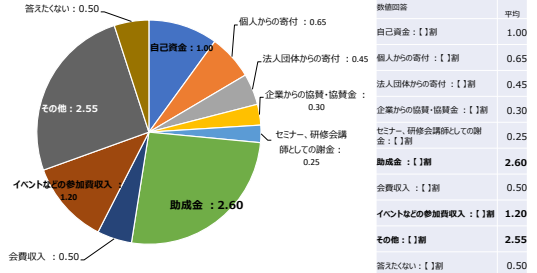


団体	%
1～10名未満	0.0
10～50名未満	16.7
50～100名未満	16.7
100～200名未満	2 33.3
200～500名未満	1 16.7
500～700名未満	0 0.0
700～1000名未満	1 16.7
1000名以上	0 0.0
わからない	0 0.0
全体	6 100.0

100-200名規模が3割、ほか規模の大小がととも大きい。

### Q11: 主たる収入源と全体の費用の中で占める割合

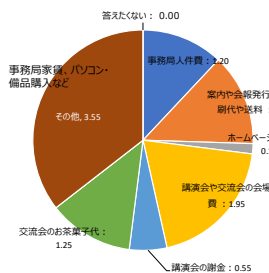
貴会の主たる収入源について該当する項目を選び (複数選択可)、全体の費用の中で占める割合をご記入願います。 ※答えたくない場合は、答えたくないに10割をご回答ください。



助成金が2.6、その他2.55、参加費収入1.2、自己資金1、安定した財政基盤に欠ける

### Q12: 主たる支出と全体の費用の中で占める割合

貴会的主たる支出について該当する項目を選び (複数選択可)、全体の費用の中で占める割合をご記入願います。 ※答えたくない場合は、答えたくないに10割をご回答ください。

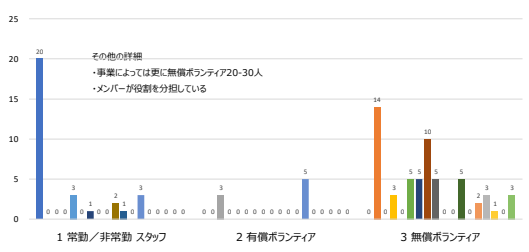


数値回答	平均
事務局人件費：【 】割	1.20
案内や会報発行などの印刷代や送料：【 】割	1.35
ホームページ維持費：【 】割	0.15
講演会や交流会の会場費：【 】割	1.95
講演会の謝金：【 】割	0.55
交流会やお茶菓子代：【 】割	1.25
イベントなどの参加費収入：【 】割	0.00
その他：【 】割	3.55
答えたくない：【 】割	0.00

その他3.5、会場費1.95、印刷費1.35、菓子代1.25。実務部分が占める割合が多い。

### Q13: 事務局の運営体制

[Q13] 事務局の運営体制について教えてください。(複数選択可) ※常勤/非常勤 スタッフとは雇用契約を結んで活動しているスタッフとします。(n=20)

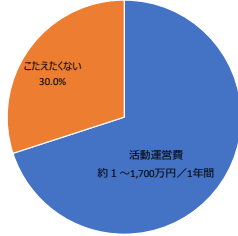


無償ボランティアに支えられた団体が多い

### Q14:1年間の活動運営費

[Q14] 差し支えなければ、貴会（親会）の1年間の活動運営費のおおよその金額を教えてください。

(n=20)



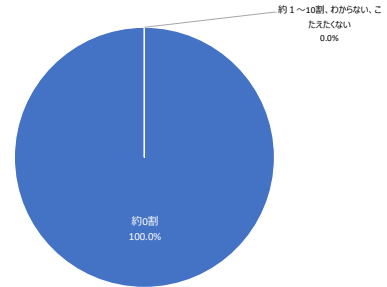
活動運営費約 (万円/1年間)
160万円/1年額
900万円/1年額
100万円/1年額
50万円/1年額
10万円/1年額
1,400万円/1年額
800万円/1年額
600万円/1年額
60万円/1年額
1,700万円/1年額
1万円/1年額
10万円/1年額
0万円/1年額
15万円/1年額

自治体からの委託事業などがある場合は1千万を超えるが、50万以下が4割を占め、団体の差が大きい。

### Q15: AYAサブグループの活動支出

[Q15] Q30の質問で「AYAサブグループがある」と回答された団体にお聞きします。AYAサブグループの活動支出は、親グループ（親会）の活動支出の何割程度を占めていますか？

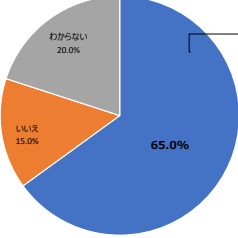
(n=2)



### Q16: ピアサポート研修修了者の在籍

[Q16] 運営スタッフの中にピアサポート研修を修了している方はいますか？

(n=20)



はい/いいえは「は」と回答した人は具体的な研修会名を記載してください。研修会名が分からない場合は、主催者の名前をご記入ください。

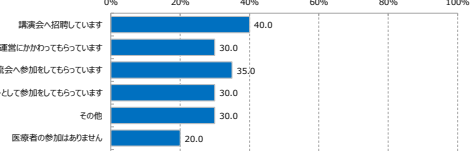
- ・看護職主催 ピアサポーター養成研修
- ・北海道ピアサポート研修会
- ・厚生労働省委託事業 研修プログラム
- ・神奈川県がん連 グループケアスタッフ
- ・NPO法人ミーネット主催の講座
- ・林三枝
- ・がんの子どもを守る会
- ・石川県と当サポートハウスが主催している養成講座
- ・上野弘美
- ・2019年 アスナス製薬ピアサポート研修
- ・福山県のピアサポート研修会
- ・代表のみなさん世代のピアサポート研修(AYA研)、ピアサポート研修(サイコソロジー)、BEC(CN1)、ピアサポートよこほ、小児がんピアサポート研修

7割の団体で何らかの研修を受けた人が在籍しているが、その研修内容は、厚生労働省委託事業による研修は半数以下。民間団体や団体独自の研修になっているのが現状。

### Q17: 医療従事者の参加

[Q17] 貴会の活動に、医療従事者が参加していますか？該当するものをお選びください。（複数選択可）

※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。(n=20)

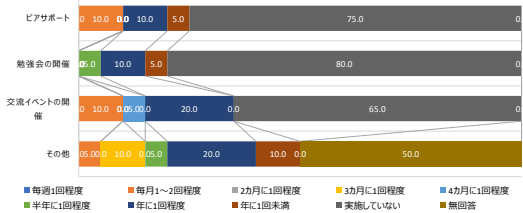


- その他の詳細
- ・事業の種類によって、交流会の参加やアドバイザー、サポーターとして参加してもらっています。
  - ・主に自身もがん経験のあるナースの団体、ひかナースに参加してもらい、難しいケース等にも相談に乗ってもらっている。
  - ・チームイベントの際はご協力いただいています。通常の交流会は、当事者のみです。
  - ・療養院
  - ・病院が委託を受けている
  - ・自分が医療従事者

講演会・交流会への招聘が多い。団体運営やアドバイザーとしての参加も3割程度。病院からの委託、医療者自身が開催している団体も多い。

### Q18: 医療機関内で行っている活動内容

[Q18] 医療機関内で行っている活動内容について教えてください。なお、回答は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響はなかったことを思い出してご記入ください。(注)ピアサポートは「同じ体験をした仲間が相互に助け合う活動」を言います。本調査では個人面談、グループなど参加の形態は問いません。※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。【その他以外必須】

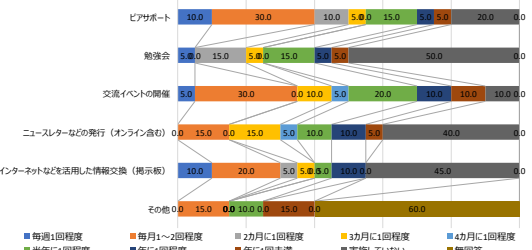


- その他の詳細
- ・緩和ケア研修場学会
  - ・医療機関での活動は実際は少ないです。定期的な活動は、ありません。
  - ・医療機関内には活動の広範囲を主に依頼している。公民館や会館等を使用し交流会やセミナーを行っています。
  - ・活動スタートがコロナ禍であったため、オンラインのみの活動が多いです。
  - ・医師の相談会
  - ・医療機関内での活動は行っていません。
  - ・院内の相談センターが主催したAYA世代の交流会の運営と一緒に携わりました。

医療機関内で活動をしている団体は3割程度、7～8割は院内では活動していない。

### Q19: 医療機関外で行っている活動状況

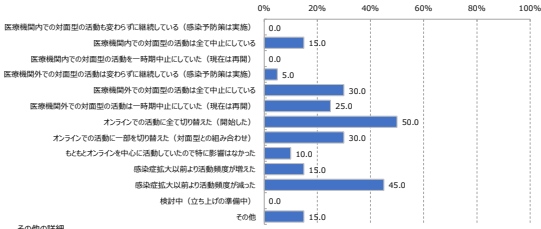
[Q19] 医療機関外で行っている活動状況について教えてください。なお、回答は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響はなかったことを思い出してご記入ください。



医療機関外ではピアサポート8割、交流会9割。毎月～半年に1度程度の開催。インターネットによる情報交換も5割程度となっている。

## Q20:新型コロナウイルス感染症拡大以降（2020年4月～）活動の変化

【Q20】新型コロナウイルス感染症拡大以降（2020年4月以降）の患者会活動の変化についてお聞きします。該当するものをお選びください（複数回答可）。※サブグループがある場合は、親会の活動として回答いたします。（n=20）



その他の詳細  
 ・活動頻度を増やすつもりでしたが、スタッフの体調不良により実現できず前年度と変わらない頻度となった。  
 ・医療相談等、電話・メール  
 ・活動量は、増加しているのですが、患者会の開催が出来ず、提出した事業内容を一部変更して行われた。

**5割が全面オンラインへ切り替え。一部組み合わせも含めると8割がオンラインを活用。  
 5割が活動頻度が減少、対面については全面中止が3割、現在は再開が3割。**

## 調査票

【Q1】このアンケートで調査していただく団体は以下の条件を満たす一年以内に活動実績がある場合にのみです。貴会が該当しますか？※法人格の有無は問いませんが、医療機関内での活動（例：病室患者会や病棟内PT）は対象外になります。

Q1	回答	N	%
1 [1]10名が継続参加を含めた、現在、AYA世代（現在の年齢15歳以上～39歳）のがん患者さんと関わる患者会活動を実施している団体	はい	20	100.0
	いいえ	0	0.0
2 [2]AYA世代（現在の年齢15歳以上～39歳）のがん患者さんが抱える特約的な課題に対応した患者会活動を実施している団体	はい	20	100.0
	いいえ	0	0.0

【Q2】貴会の情報について教えてください。

団体名	団体ホームページ	活動開始年	法人格取得年	AYA世代に特化したサブグループ/活動主体
NPO法人愛媛がんサポートおんじの会	—	2008	2009	2018
NPO法人市民共と創るホスピスケアの会	<a href="https://hospice-care.tumblr.com">https://hospice-care.tumblr.com</a>	1997	2002	2018
NPO法人がんノート	<a href="https://gannote.com">https://gannote.com</a>	2014	2016	—
一般社団法人癌プロジェクト	<a href="http://www.workingprojectors.org">www.workingprojectors.org</a>	2009	2011	—
癌ピアサポートの会	<a href="https://paper.jimdofree.com">https://paper.jimdofree.com</a>	2018	—	—
まやんでの会	—	2018	—	—
若年がん患者会ローズマリー	<a href="http://rosemary.jp.net">http://rosemary.jp.net</a>	2014	—	—
若年がん患者会きらら	—	2011	—	—
若年がんサバイバー&ケアギバー連いの場 くまの間	<a href="https://kumanoma.jimdofree.com">https://kumanoma.jimdofree.com</a>	2015	—	—
AYA GENERATION+group	—	2019	—	—
認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト	<a href="http://cchwp.com">cchwp.com</a>	2011	2015	2012
認定NPO法人にこすま九州	<a href="https://nicosuma.net">https://nicosuma.net</a>	2009	2012	2012
ハートリンク群馬	<a href="https://hartlink.net">https://hartlink.net</a>	2005	—	2005
会友がん健康ネットワーク シェイクハンズ!	<a href="https://shakeshanks-scw.net">https://shakeshanks-scw.net</a>	2014	—	—
石川県がん安心生活サポートハウス	<a href="http://cancerhokkaidoaw.jp/hananame">cancerhokkaidoaw.jp/hananame</a>	2011	—	2016
Be style	—	2018	—	—
新潟若年がん患者会キャンコネクト	<a href="https://www.facebook.com/Cancer-Connect-317630864930419">https://www.facebook.com/Cancer-Connect-317630864930419</a>	2018	—	—
Third place AKITA	Facebookのみ	2019	—	—
富山AYA世代がん患者会Colons	<a href="https://t-sya.net/">https://t-sya.net/</a>	2020	—	—
若年性がんサポートグループAVACan!!	<a href="https://avacan.org/">https://avacan.org/</a>	2019	—	—

【Q3】貴会では、参加者の対象年齢を規定していますか？ 以下の中から該当するものをお選びください。（フッター欄は元AYA世代でも構いません）

回答	N	%
1 未規定/不定	4	20.0
2 親会（年齢は規定していない）の下に、AYA世代（現在の年齢15歳以上～39歳）に参加者を限定したサブグループがある	0	0.0
3 親会（年齢は規定していない）の下に、小児がんを含めたAYA世代（現在の年齢15歳以上～39歳）に参加者を限定したサブグループがある	2	10.0
4 AYA世代がメンバー（現在の年齢15歳以上～39歳）と限定している	1	5.0
5 小児がんのみ、AYA世代以外のメンバーのみ、参加者の属性に年齢は規定していない	6	30.0
6 小児がん、15歳～39歳、現在の年齢、参加者を限定していない	1	5.0
7 その他（具体的に）	6	30.0

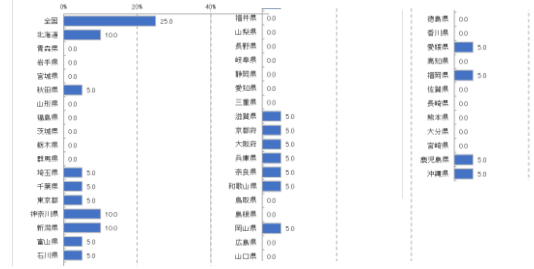
【Q4】Q3の質問でAYAサブグループがあるとは回答された方にお聞きします。AYAグループの名前が親会団体名と異なる場合は、グループの名前をご記入ください。（n=2）

回答	N	%
1 団体名と同じである	0	0.0
2 団体名と異なるグループ名をつけている団体名とAYAグループの名前が異なる場合はそのグループ名もご記入ください。	2	100.0

【Q5】貴会が主催する活動への参加者のうち、現在のAYA世代（15～39歳）がん患者さんの参加割合はどの程度ですか（元AYA世代がん患者は含みません）？以下の中から該当する項目をお選びください。親会の中でAYA世代がメンバーとして活動されている場合は、親会の中でAYA世代がメンバーの割合をご記入ください。

回答	N	%
1 100%	0	0.0
2 75%	3	15.0
3 50%	2	10.0
4 25%	3	15.0
5 10%	1	5.0
6 5%	3	15.0
7 1%	1	5.0
8 0%	1	5.0
9 不明	2	10.0
10 回答しない	0	0.0
11 その他	2	10.0
12 不明	0	0.0
13 その他	2	10.0

【Q6】貴会の主な活動地域はどこですか？ 全国を対象とした活動の場合は全国と選択してください。（複数選択可）（n=20）



Q7 貴会では重要部位を特定した活動をしていますか？（例：乳がん、胃がんなど） ※AYAグループがある場合は、AYAグループについてお答えください。 YES

単一回答	N	%
1 はい（部位を限定して活動）【はいと回答された場合は部位をご記入ください。】	4	50.0
2 いいえ（部位を特定せずに活動）	4	50.0
全体	20	100.0

Q8 会費（会費）制を採用していますか？ YES

単一回答	N	%
1 はい	6	30.0
2 いいえ	14	70.0
全体	20	100.0

Q9 Q8「はい」と回答された団体にお聞かせください。会費や参加費は取っていますか？金額もあわせてお答えください。親会とシステムが異なる場合はAYAグループへの活動としてお答えください。（複数選択可） YES

	N	%
1 年会費として取得：【 】円/1年毎	0	0.0
2 一回ごとの参加費を徴収：【 】円/1回あたり	0	0.0
3 会費は取っていない	3	50.0
4 その他（具体的に：【 】）	4	100.0
全体	4	100.0

Q10 Q8で「はい」と回答された方にのみお聞きします。貴会で登録している会員数をおおよそお聞かせいただけますか？ ※サブグループがある場合は、親会の会員数をご記入ください。 ※なお、同時に登録されている団体は、届く数値が少なく、1回あたりの平均参加者数をご記入ください。 YES

単一回答	N	%
1 1~10名未満	0	0.0
2 10~50名未満	1	16.7
3 50~100名未満	1	16.7
4 100~200名未満	2	33.3
5 200~500名未満	0	0.0
6 500~1,000名未満	2	16.7
7 1,000名以上	0	0.0
8 分からない	0	0.0
全体	20	100.0

Q11 貴会のおよそ収入額について該当する項目を選び（複数選択可）、全体の費用の中で占める割合をご記入願います。 ※答えたくない場合は、答えたくないに10票と回答ください。 YES

集金項目	全体	票数	有効ケース数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1 自己資金：【 】票	20	0	20	20.00	1.00	2.08	0.00	8.00
2 個人からの寄付：【 】票	20	0	20	13.00	0.65	1.27	0.00	5.00
3 法人団体からの寄付：【 】票	20	0	20	9.00	0.43	1.15	0.00	5.00
4 企業からの商品・サービス提供：【 】票	20	0	20	6.00	0.30	0.58	0.00	4.00
5 企業への寄付金・助成金：【 】票	20	0	20	3.00	0.15	0.27	0.00	3.00
6 助成金：【 】票	20	0	20	52.00	2.60	3.38	0.00	10.00
7 会費収入：【 】票	20	0	20	10.00	0.50	1.00	0.00	3.00
8 イベント等の参加費収入：【 】票	20	0	20	24.00	1.20	2.42	0.00	10.00
9 その他：【 】票	20	0	20	31.00	1.55	4.42	0.00	10.00
10 答えたくない：【 】票	20	0	20	10.00	0.50	2.42	0.00	10.00

Q12 貴会のおよそ支出について該当する項目を選び（複数選択可）、全体の費用の中で占める割合をご記入願います。 ※答えたくない場合は、答えたくないに10票と回答ください。 YES

集金項目	全体	票数	有効ケース数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1 事務局運営費：【 】票	20	0	20	24.00	1.20	2.44	0.00	8.00
2 個人からの寄付金の返付や送料：【 】票	20	0	20	27.00	1.35	1.79	0.00	7.00
3 イベントへの維持費：【 】票	20	0	20	3.00	0.15	0.37	0.00	1.00
4 講演会や交流会の会場費：【 】票	20	0	20	39.00	1.95	2.37	0.00	7.00
5 講演会の謝金：【 】票	20	0	20	11.00	0.55	0.89	0.00	3.00
6 交流会のお茶菓子代：【 】票	20	0	20	25.00	1.25	2.47	0.00	10.00
7 イベント等の参加費収入：【 】票	20	0	20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8 その他：【 】票	20	0	20	71.00	3.55	3.66	0.00	10.00
9 答えたくない：【 】票	20	0	20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

Q13 事務局の運営体制について教えてください。（複数選択可） ※完動/非完動 スタッフは雇用契約を結んで活動しているスタッフを指します。 YES

集金項目	N	%
1 完動/非完動 スタッフ：【 】人	7	35.0
2 専任ボランティア：【 】人	3	15.0
3 兼務ボランティア：【 】人	11	55.0
4 その他（具体的に：【 】）	2	10.0
5 答えたくない	3	10.0
全体	20	100.0

Q14 差し支えなければ、貴会（親会）の1年間の活動運営費のおおよそを会費で充ててください。 YES

単一回答	N	%
1 活動運営費が【 】万円/1年毎	4	70.0
2 答えたくない	4	30.0
全体	20	100.0

Q15 Q13の回答で「AYAグループがある」と回答された団体にお聞かせください。AYAグループの活動支出は、親グループ（親会）の活動支出の何割程度を占めていますか？ YES

単一回答	N	%
1 約10%	0	0.0
2 約20%	0	0.0
3 約30%	0	0.0
4 約40%	0	0.0
5 約50%	0	0.0
6 約60%	0	0.0
7 約70%	0	0.0
8 約80%	0	0.0
9 約90%	0	0.0
10 約100%	0	0.0
11 100%以上	2	100.0
12 分からない	0	0.0
13 答えたくない	0	0.0
全体	2	100.0

Q16 運営スタッフの中にピアボート員を修了している方はいますか？ YES

単一回答	N	%
1 はい【はい】と回答した人は具体的に研修会名を記載してください。研修会が分からない場合は、主催者の名前をご記入ください。】	13	65.0
2 いいえ	3	15.0
3 分からない	4	20.0
全体	20	100.0

Q17 貴会の活動に、医療従事者が参加をしていますか？該当するものを約選してください。（複数選択可） ※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。 YES

集金項目	N	%
1 講演会へ登壇しています	8	40.0
2 団体の運営にかかわっていらっしゃいます	6	30.0
3 交流会へ参加していらっしゃいます	7	35.0
4 イベント等として参加していらっしゃいます	6	30.0
5 その他（具体的に：【 】）	4	20.0
6 医療従事者の参加は必須です	0	0.0
7 答えたくない	0	0.0
全体	20	100.0

Q18 貴団体の活動期間で行っている活動内容について教えてください。なお、回答は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響はなかったと想定して記入ください。（注）ピアボートは「同業種」と「同職種」の両方に該当する方を指します。本調査では個人単位、グループと参加の形態は問いません。 ※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。【その他以外必須】 YES

単一回答	全体	期間									
		毎月1回程度	毎月1~2回程度	2か月1回程度	3か月1回程度	4か月1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	年に1回未満	実施していない	
1 ピアボート	20	0	2	0	0	0	0	2	1	15	0
2 勉強会の開催	100.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.0	75.0	0.0
3 交流会の開催	20	0	0	0	0	0	1	2	1	16	0
4 その他（補正事項などあれば具体的に100文字以内で記載）【 】	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	5.0	10.0	5.0	80.0

Q19 医療機関外で行っている活動状況について教えてください。なお、回答は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響はなかったとそのことを思い出して記入ください。(注)ヒアポートは「同じ体験をした仲間が相互に助け合う活動」を指します。本調査では個人面談、グループなど参加の形態は問いません。※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。(その他は任意)

単一回答	全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答
		毎月1回程度	毎月1~2回程度	1か月に1回程度	2か月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	年に1回未満	実施していない	
1	20	2	6	2	1	0	3	1	1	4	0
	100.0	10.0	30.0	10.0	5.0	0.0	15.0	5.0	5.0	20.0	0.0
2	20	1	0	3	1	0	3	1	1	10	0
	100.0	5.0	0.0	15.0	5.0	0.0	15.0	5.0	5.0	50.0	0.0
3	20	1	0	0	2	1	4	2	2	2	0
	100.0	5.0	0.0	0.0	10.0	5.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0
4	20	0	3	0	3	1	2	2	1	8	0
	100.0	0.0	15.0	0.0	15.0	5.0	10.0	10.0	5.0	40.0	0.0
5	20	2	4	1	1	0	1	2	0	9	0
	100.0	10.0	20.0	5.0	5.0	0.0	5.0	10.0	0.0	45.0	0.0
6	20	0	3	0	0	0	2	0	3	0	12
	100.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	15.0	0.0	60.0

Q20 新型コロナウイルス感染症拡大以降(2020年4月以降)の患者会活動の変化についてお聞かせください。該当するものを複数(任意)選択してください。(複数回答可) ※サブグループがある場合は、親会の活動として回答願います。

複数回答	N	%
1 医療機関内での対面型の活動も変わらずに継続している(感染予防策は実施)	0	0.0
2 医療機関内での対面型の活動は全て中止している	3	15.0
3 医療機関内での対面型の活動を一時中止している(現在は再開)	0	0.0
4 医療機関内での対面型の活動は変わらずに継続している(感染予防策は実施)	1	5.0
5 医療機関外での対面型の活動は全て中止している	6	30.0
6 医療機関外での対面型の活動を一時中止している(現在は再開)	5	25.0
7 オンラインでの活動に全て切り替えた(開始した)	10	50.0
8 オンラインでの活動に一部を切り替えた(対面型との組み合わせあり)	6	30.0
9 ほとんどオンラインを中心にしたので特に影響はなかった	2	10.0
10 感染症拡大以前より活動頻度が増えた	3	15.0
11 感染症拡大以前より活動頻度が減った	9	45.0
12 検討中(立ち上げの準備中)	0	0.0
13 その他(具体的に: [ ])	3	15.0
全体	20	100.0